

産業廃棄物処理計画書		平成28年6月17日
大分県知事 広瀬 勝貞 殿		
提出者 住 所 大分県竹田市大字拜田原608番地		
氏 名 株式会社 高山 組 代表取締役 高山 茂明 電話番号 0974-63-2500		
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>		
事業場の名称	株式会社 高山 組	
事業場の所在地	大分県竹田市大字拜田原608番地	
計 画 期 間	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	06：総合工業業	
②事業の規模	867,215千円	
③従業員数	35人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発生 → 運搬(自社) → 最終(中間)処理(委託) ・ 発生 → 運搬(委託) → 最終(中間)処理(委託) 	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙1のとおり

--	--

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（27年度）実績】 別紙2-（1）のとおり

産業廃棄物の種類		
排出量	t	t

- ① 現状
（これまでに実施した取組）
発生したコンクリート殻を現場で再利用する

【目標】		
産業廃棄物の種類	コンクリートから	アスコンから
排出量	1000t	1000t

- ②計画
（今後実施する予定の取組）
再利用できるものについては、現場にて再利用する
再生できるものについては、分別を徹底し最終処分量を減らす

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状 （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 再生しやすいように、分別の徹底を行う	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 再生しやすいように、分別の徹底を行う
②計画	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 (27 年度) 実績】		該当なし	
① 現状	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t
②計画 (今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 (27 年度) 実績】		該当なし	
① 現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
【目標】			
産業廃棄物の種類			
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t
②計画 (今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度 (27 年度) 実績】 該当なし	
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
① 現状	(これまででに実施した取組)
【目標】	
産業廃棄物の種類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
②計画	(今後実施する予定の取組)

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度 (27 年度) 実績】 別紙2-(2)のとおり	
産業廃棄物の種類	
全処理委託量	t
優良認定処理業者への処理委託量	t
再生利用業者への処理委託量	t
認定熱回収業者への処理委託量	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
① 現状	(これまででに実施した取組)

		【目標】	
産業廃棄物の種類		コンクリートから	アスコンから
②計画	全処理委託量	1000t	1000t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1000t	1000t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			

産業廃棄物管理体制組織図

統括責任者	代表取締役
総責任者	土木部長
廃棄物担当者	土木次長
産廃発現場担当者	各現場所長
各現場所長の役割	廃棄物の処理計画の作成
	産廃の管理
	委託契約の締結
	モニタリングの作成
廃棄物担当者の役割	発注者との協議
	廃棄物の管理状況の把握 社員に対する教育

- ① 廃棄物の発生する現場所長と総責任者、廃棄物担当者が連絡を密にとり適正に、処理を行う。
- ② 廃棄物についての処理法方等に関する教育を行う。また、関係協会等が開催する関係法令等の研修会等に積極的に参加をする。

別紙2

(1) 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(27 年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	金属くず	木くず	廃プラ
排出量	930.27t	651.8t	19.05t	62.48t	0.02t

(2) 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(27 年度)実績】

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	金属くず	木くず	廃プラ
全処理委託量	930.27t	651.8t	19.05t	62.48t	0.02t
優良認定処理業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への 処理委託量	930.27t	651.8t	19.05t	62.48t	0.02t
認定熱回収業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t